



いやしの楽園
八幡浜 大島
trip



ゆったり島時間が流れる
いやしの楽園 大島へようこそ

八幡浜市にある唯一の有人島である「大島」は、八幡浜港の南西約12kmの沖合に位置し、大小5つの島、粟ノ小島(あわのこじま)、大島(おおしま)、三王島(さんのうじま)、地大島(じのおおしま)、貝付小島(かいつきこじま)を総称して「大島」と呼ばれる離島です。昔ながらの漁村風景が今なお残り、ゆったりとした時間の流れを感じることができます。



コースチャート

1日目

Start 八幡浜港 11:30
大島港まで船で22分

1 大島交流館 大島テラス 12:00
自転車7分

2 三王島と地大島を結ぶ路 13:30
自転車18分

3 貝付小島とエンジンロード 14:00
自転車5分

4 龍王神社と龍王池(大入池) 14:30
自転車30分

5 大島の家並み 15:40
徒歩すぐ

16:40 大島港(大島テラス前)発
船で22分

Goal 八幡浜港

【寄り道・八幡浜みなと】道の駅みなのオアシス「八幡浜みなと」でおみやげ探し

地元産の鮮魚が揃う「どーや市場」や、ご当地グルメと特産品が充実した「アゴラマルシェ」でショッピング。
TEL.0894-21-3710
営業時間:どーや市場7時~17時、アゴラマルシェ8時30分~18時
定休日:無(施設により異なる)P:197台

2日目

6 民宿きむら 17:00
お泊り限定のお楽しみ

7 旧海水浴場 9:30
旧海水浴場で珍しい形の流木や貝殻をのんびり探してみましよう。
自転車7分

1 大島交流館 大島テラス 13:30
ワークショップを体験。海岸でみつけた貝殻やシーグラスで、オリジナルフォトフレームやアクセサリーを作ってみましょう。体験後は、大島のごちそうランチで旅をしめくくり。
船で22分

Goal 八幡浜港

【寄り道・八幡浜みなと】

夜には満天の星空が見えることも
朝日もキレイ
石積みの波止場からの景色がオススメ

料金:1名1泊3,000円。基本的に素泊まり利用。自炊調理可。食事提供を依頼したい場合は、直接民宿へご相談ください。TEL.0894-28-1073(民宿きむら)



定期船乗り場までの行き方
道の駅・みなのオアシス「八幡浜みなと」内の「どーや市場」裏に「大島行き定期船乗り場」があります。JR八幡浜駅から道の駅「八幡浜みなと」までは【徒歩】約25分・【車】約5分です。
※松山自動車道大洲ICから車で約30分

時刻表

行き 八幡浜港→大島港	帰り 大島港→八幡浜港	※第1・第3日曜日は1・2便のみ。1月1日~2日は全便運休。(ただし5月は第2・4日曜日が1・2便のみ) ※悪天候等で欠航する場合があります。
1便 06:50 → 07:12	1便 07:30 → 07:52	
2便 11:30 → 11:52	2便 13:30 → 13:52	
3便 16:00 → 16:22	3便 16:40 → 17:02	

料金
片道/大人710円・小人360円 (当日のみ有効)
往復/大人1,350円・小人690円 (当日を含む2日間有効)
自転車/210円
原付自転車(125cc未満)/410円
※小学生未満のお子様は大人1人につき1名無料
※定期船には自動車を載せることはできません。

【運航状況等の問い合わせ】
田中輸送有限公司
Tel.0894-22-0757

【大島についての問い合わせ】
大島交流館 大島テラス
大島テラス TEL&FAX.0894-28-1033
〒796-8060 愛媛県八幡浜市大島2番耕地117-1
contact@yawatahamaoshima.com

▲大島ポータルサイト (2020.2)



島民も、観光客も、誰もが気軽に集い交流出来る場所 大島交流館 大島テラス

大島の新しいシンボルとして2018年に完成。定期船の待合所だけでなく、島の情報発信やカフェの機能も一体となっており、島の人々も訪れた人も誰もが気軽に集い交流できる場所です。

- 【大島交流館 利用ガイド】**
- 開館時間／午前7時～午後5時
 - 休館日／火曜日(祝日の場合は翌日) および年末年始
 - ※待合所は休館日無し
 - ※島内行事、荒天その他事情により臨時休業する場合あり

島に伝わる龍神伝説に着想を得たウロコ文様をモチーフとした、正三角形の模様を取り入れたデザイン。イベント時にはステージとして利用できる「龍王やぐら」や開放的な「オープンデッキ」が特徴。

しまカフェ

島の元気なお母さんたちが運営するカフェ。島で獲れた魚介を使った限定ランチをはじめ、京都の老舗「小川珈琲」を味わえます。

■営業時間／9:00～17:00
(食事メニューの提供は11:00～)

【予約制メニュー】

- 釜めし定食……………1,000円
※1日限定20食、要予約(3日前まで)
※刺身等の追加をご希望の場合は、要相談
- 島カレー……………700円
※平日:要予約(前日まで)
※土日祝:10～20食限定・予約可

【通常メニュー】

- 刺身定食(その日の水揚げ次第)…700円～
- アジフライ定食……………700円
- 鶏から揚げ定食……………600円
- 特製焼きそば……………400円 他

【ドリンクメニュー】

- 淹れたてコーヒー(京都・小川珈琲)
ホット・アイス……………300円※テイクアウトもできます
- ソフトドリンク……………100円
- 生ビール(サッポロ黒ラベル)……………400円

※メニュー内容や価格は変更する場合があります
※団体での利用をご希望の場合は、事前にご相談ください



小川珈琲

レンタル

貸出を希望する方は、テラス内の受付窓口にて、必要事項(氏名、連絡先、利用台数、復路便)を記入し、代金をお支払ください。

- レンタサイクル:大人用……………1日200円
小人用……………1日100円
- ウォーキング用ポール……………貸出無料
- バーベキューセット…1セット1,000円(要予約)
※食材含まず
- サビキ釣りセット(エサ付)…1セット500円(要予約)



情報・物販コーナー

島内の観光スポットの案内や、特産のスジ青のりや天然なまこを使った商品など、島の特産品を販売しています。

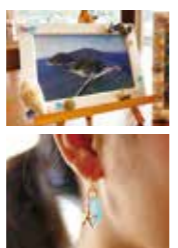


ワークショップ

貝殻やシーグラスで、オリジナルフォトフレームやアクセサリを作る体験ができます。(時間目安30分～1時間)

- オリジナルフォトフレーム作り
【体験料】500円(フォトフレーム、貝殻、シーグラス代含む)
※海岸で貝殻等を拾って来られる場合は250円

- アクセサリ作り(要予約)
【体験料】ピアス・イヤリング・ネックレス 700円～
ストラップ・ヘアゴム 500円～
※オプションパーツあり(有料)



私たちの手作りメニューは愛情たっぷり♡



① 大島テラスでランチ

大島に到着したら、まずは大島テラスでお昼ご飯。食事を楽しんだ後は、自転車をレンタルしましょう。

新鮮な魚を食べに来なはいや!



【寄り道スポット】

① 石積みの波止場

先人の石工によって築かれた波止場。先人たちの技術を感じてください。



② 国指定天然記念物「シュードタキライト」及び変成岩類

本来地中深くでしか見ることができない地層が見られる全国的にもとても貴重な場所。ただし、大変危険な場所であるため、案内看板より先は立入禁止です。



③ 市指定天然記念物「ウバメガシの巨木」

推定樹齢約500年のウバメガシの巨木が2本、山頂と山腹にあります。



④ 大島を見渡すビュースポット

大島、三王島、貝付小島の島の形がくっきりと分かる場所。



16:40 Goal

大島港発

11月～12月は帰りの船でとてもキレイな夕日が見えることも。旅の終わりに美しい光景を満喫できます。



④ 龍神伝説が残る龍王神社と龍王池(大入池)で神秘体験

大漁の神様が祀られている神社とその奥には龍が棲むという伝説の残る池があります。その神秘的な空気感は足を踏み入れた人にしか分かりません。



11:30 Start

八幡浜湾クルージング



運が良ければイルカに会えるかも!

みかん山や諏訪崎、佐島(無人島)、佐田岬半島など、四季折々に表情を変える海上からのクルージング風景は格別!切符は出発前に船内に購入。

② 爽快感バツグン! 三王島と地大島を結ぶ路

ガードレールもない、海面すれすれを渡るハラハラドキドキの道。海の透明度に感動して見とれて海に落ちないように気を付けましょう。

▶から!約15分・🚲約7分



③ 渡れるかはどうかは運次第! 貝付小島とエンジェルロード

潮が引くと道が現れて、貝付小島へ渡ることができます。事前に八幡浜大島ポータルサイトのカレンダーで干潮時間を確認しておきましょう。

▶から!約50分・🚲約25分



潮風を感じながらサイクリング 大島モデルコース

八幡浜港と大島港を1日3往復する定期船の運航時間に合わせた日帰りのモデルコースをご紹介します。大島は、八幡浜から日帰りでも十分楽しめますが、日程に余裕があれば、島の民宿に1泊して、満天の星空を眺めるのもおすすめです。

大島のおそび方

◎島内の移動手段は? 徒歩もしくは自転車での移動が基本。大島テラスのレンタサイクルが利用できます。また、定期船に自転車を載せることもできます(1回200円)。

◎移動時間の目安は? 大島テラスから、大島北端の①石積みの波止場までは約1.2km(自転車約7分)、南端の④龍王池(大入池)までは約4km(自転車約30分)です。定期船に乗り遅れないよう、余裕を持って楽しんでください。

◎魚釣りはできますか? 基本的に禁止エリアはありませんが、漁業従事者の迷惑にならないようマナーを守ってお楽しみください。釣れる魚はアジ・メバル・カサゴ(年中)、アオリイカ(10月頃～6月頃)など、季節によって異なります。

◎海水浴はできますか? 現在公営の海水浴場はありません。⑦旧海水浴場周辺で泳ぐことは可能ですが、自己責任の上でお楽しみください。近くにトイレとシャワー室があります。

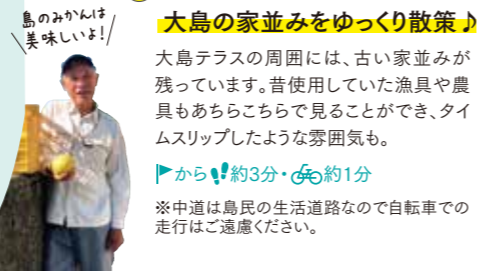


CHECK! 島民の方に出会ったら笑顔であいさつ。

⑤ レンタサイクルを返却して 大島の家並みをゆっくり散策

大島テラスの周囲には、古い家並みが残っています。昔使用していた漁具や農具もあちらこちらで見ることができ、タイムスリップしたような雰囲気も。

▶から!約3分・🚲約1分
※中道は島民の生活道路なので自転車で走行はご注意ください。



島のみかんは美味しいよ!

